

日本てんかん学会

てんかん専門医各位

日頃より大変お世話になっております。このたびはてんかん専門医更新申請につきましてお知らせ申し上げます。第2回、第7回、第12回、第17回てんかん専門医の方は、てんかん専門医更新申請書を受付期間2025年3月1日から2025年5月31日(締め切り厳守・消印有効)までにお送りください。

更新手続きの延期を希望なさる方、更新をなさらない方はその旨お知らせください(12頁目をお使いください)。更新手続きの延期は認められない場合もありますのでご了承ください。正当な理由がない場合には猶予期間は最長2年です。ご不明な点は事務局までお問い合わせください。

ご提出いただく書類と提出期限

1. てんかん専門医更新申請書の原本1部とコピー1部
原本とは、更新申請書、更新ポイント計算、症例要約5例です。
2. 「郵便振替払込票兼受領証」をコピーして貼り付けた台紙 原本のみ、コピー1部は不要です。
3. 本学会学術集会出席を証明するネームプレート **原本2回分。(必須)**
※なお、ネームプレートの返送を希望される方は返送用の封筒(切手不要)を同封して下さい。
4. 本学会以外の関連学会等での発表で申請される場合は、それを証明するプログラムのコピーなどを添付して下さい。論文で申請される場合は、別刷またはコピーを1部同封して下さい(但し、単行本や編著本の場合は最初の5頁)。
5. 申請期限 2025年5月31日(締め切り厳守・消印有効)まで

送付先およびお問い合わせ先

〒187-0031 東京都小平市小川東町 4-6-15 日本てんかん学会事務局

TEL・FAX : 042-345-2522 E-MAIL : jes-oas@umin.ac.jp

申請期限 2025年5月31日(締め切り厳守・消印有効)まで

受取通知はいたしませんので、到着は各社HPの追跡番号などで照会してください。

てんかん専門医更新書類は日本てんかん学会ホームページからダウンロードなさってください。更新申請書類の送付をご希望される場合は、上記事務局までお申し付けください。

日本てんかん学会のホームページ ⇒ 専門医について ⇒ 専門医更新について ⇒ てんかん専門医更新申請書(65歳未満)

<https://jes-jp.org/jes/senmon/senmon-siken/senmon-re-shinsei.html>

edgeですと開くことが確認できておりますが、chromeですと、Wordファイルのダウンロードができないこともあるようです。難しい場合はメール添付でお送りいたしますので事務局にご連絡ください。

てんかん専門医制度に関する規則

第9条：更新の条件は、第3条の(1)と(2)項を満たし、且つ、次の(1)と(2)と(3)項の全てを満たす必要がある。

- (1) 最近の5年間に、本学会学術集會に2回以上の出席があること。
- (2) 最近の5年間に、研修単位を30単位以上有すること。各種研修等の単位については別に定める。
- (3) 過去5年間に経験した症例5例の症例詳細を提出する。(新患でなくてよい)

なお、2025年9月30日以前に65歳になられる方は、資格審査(1)、(2)は免除されます。しかし、過去5年間に経験した症例5例(新患でなくてよい)の症例詳細の提出と、認定料は納めていただくことになっています。(「てんかん専門医制度に関する規則」第8条参照)。

てんかん専門医資格更新に関する単位

てんかん学に関する論文、著書(筆頭著者)

- | | |
|---------------------------|-------|
| 1) 医学学術誌および学術著書 | 30 単位 |
| 2) てんかんに関する一般向著書あるいは啓発的論文 | 20 |

てんかん学に関する研究発表、講演(筆頭演者)

- | | |
|----------------------|----|
| 1) 日本てんかん学会年次学術集會 | 30 |
| 2) 日本てんかん学会教育セミナー | 30 |
| 3) 国際てんかん学会議 | 30 |
| 4) アジア・オセアニアてんかん学会議 | 30 |
| 5) 日本てんかん学会地方会 | 20 |
| 6) 関連学会の年次学術集會(全国規模) | 20 |
| 7) 日本てんかん協会の集會(全国規模) | 10 |

てんかん学に関する学術集會への参加

- | | |
|--|----|
| 1) 日本てんかん学会年次学術集會 (但し、第9条(1)項に関する出席2回は除く) | 10 |
| 2) 日本てんかん学会教育セミナー | 10 |
| 3) 国際てんかん学会議 | 10 |
| 4) アジア・オセアニアてんかん学会議 | 10 |
| 5) 日本てんかん学会地方会 | 10 |
| 6) 関連のある各学会 | 5 |

(日本小児神経学会、日本小児科学会、日本精神神経学会、日本脳神経外科学会、日本てんかん外科学会、日本神経学会、日本臨床神経生理学学会、乳幼児けいれん研究会国際シンポジウム、日本先天異常学会、日本神経治療学会、日本救急医学会、日本睡眠学会、医学会総会、全国てんかんセンター協議会)

・同一学術集會における発表単位と参加単位は合算しない。

・会の催された日が、該当前年6月1日から該当年5月31日のものを当該年の申請時の単位とする。X年5月31日締め切りの更新申請には、X-5年6月1日からX年5月31日までに催された会の、発表、講演、参加を単位として申請することができる。

(今回は2020年6月1日から2025年5月31日まで)

| | | | | |
|------|---|-------|---|---|
| 受付番号 | 番 | 専門医番号 | 第 | 号 |
|------|---|-------|---|---|

ここは審査事務のためですので、記入しないで下さい

てんかん専門医更新申請書

日本てんかん学会理事長 殿

申請者氏名 _____ 印

てんかん専門医更新の資格審査を受けるにあたり、必要書類および審査料を添えて申請します。

2025年 月 日

| | |
|---|------------------|
| ふりがな 氏名 てんかん専門医番号 第 号 | 西暦 生年月日 年 月 日 |
| 診療施設 | 診療科 |
| 施設住所〒 | 申請者連絡先 TEL |
| 申請者連絡先 Email | |
| 最近の5年間の本学会学術集会出席(出席された年に○を付けてください) | |
| 2021 2021 2022 2023 2024 (13回 AOEC) (54回名古屋) (55回仙台) (56回東京) (57回福岡) | |
| 最近の5年間の研修単位 | |
| 注1: TEL, Email は、申請者の連絡先のものを記載してください。 注2: 学会出席を証明するネームプレートを添付してください。 注3: 学会発表の場合は、全演者名、演題名、学術集会名(開催年)を記入してください。 関連学会等での発表は、それを証明するプログラムのコピーなどを添付してください。 注4: 論文の場合は、全著者名、題名、掲載誌名、発行西暦年、巻、頁などを記入し、別刷りまたはコピーを同封してください。 | |

Excel で入力される方

| | | | |
|---------------------|-------|------|----------------|
| 最近5年 以内の学 会参加 | 2021年 | 第13回 | アジアオセアニアてんかん学会 |
| | 2021年 | 第54回 | 名古屋 |
| | 2022年 | 第55回 | 仙台 |
| | 2023年 | 第56回 | 東京 |
| | 2024年 | 第57回 | 福岡 |

学会参加2回分は
必須です

| | |
|----------|---|
| 更新ポイント合計 | 0 |
|----------|---|

| | | 単位 | 件数 | |
|----------------------|----------------------------|----|----|---|
| 論文・著書 (著者・筆 頭) | 1) 医学学術誌・学術著書 | 30 | | 0 |
| | 2) 著書・啓発的論文 | 20 | | 0 |
| 研究発表 (著者・筆 頭) | 1) 日本てんかん学会年次学術集会 | 30 | | 0 |
| | 2) 日本てんかん学会教育セミナー | 30 | | 0 |
| | 3) 国際てんかん学会議 | 30 | | 0 |
| | 4) アジア・オセアニアてんかん学会議 | 30 | | 0 |
| | 5) 日本てんかん学会地方会 | 20 | | 0 |
| | 6) 関連学会の年次学術集会(全国規模) | 20 | | 0 |
| | 7) 日本てんかん協会の集会(全国規模) | 10 | | 0 |
| 学術集会への 参加 | 1) 日本てんかん学会年次学術集会 (最大で3回分) | 10 | | 0 |
| | 2) 日本てんかん学会教育セミナー | 10 | | 0 |
| | 3) 国際てんかん学会議 | 10 | | 0 |
| | 4) アジア・オセアニアてんかん学会議 | 10 | | 0 |
| | 5) 日本てんかん学会地方会 | 10 | | 0 |
| | 6) 関連のある学会 | 5 | | 0 |

必須の2回分の
参加は除く

手書きの方はこちらへご記入ください

| | | | |
|---------------------|-------|------|-----------------|
| 最近5年 以内の学 会参加 | 2021年 | 第13回 | アジア・オセアニアてんかん学会 |
| | 2021年 | 第54回 | 名古屋 |
| | 2022年 | 第55回 | 仙台 |
| | 2023年 | 第56回 | 東京 |
| | 2024年 | 第57回 | 福岡 |

学
会
参
加
必
須
で
す
2
回
分
は

| | |
|----------|---|
| 更新ポイント合計 | 0 |
|----------|---|

| | | 単位 | 件数 | |
|-----------------------------|----------------------------|----|----|---|
| 論文・著書 (著者・筆 頭著者) | 1) 医学学術誌・学術著書 | 30 | | 0 |
| | 2) 著書・啓発的論文 | 20 | | 0 |
| 研究発表、 講演 (著者・筆 頭演) | 1) 日本てんかん学会年次学術集会 | 30 | | 0 |
| | 2) 日本てんかん学会教育セミナー | 30 | | 0 |
| | 3) 国際てんかん学会議 | 30 | | 0 |
| | 4) アジア・オセアニアてんかん学会議 | 30 | | 0 |
| | 5) 日本てんかん学会地方会 | 20 | | 0 |
| | 6) 関連学会の年次学術集会(全国規模) | 20 | | 0 |
| | 7) 日本てんかん協会の集会(全国規模) | 10 | | 0 |
| 学術集会へ の参加 | 1) 日本てんかん学会年次学術集会 (最大で3回分) | 10 | | 0 |
| | 2) 日本てんかん学会教育セミナー | 10 | | 0 |
| | 3) 国際てんかん学会議 | 10 | | 0 |
| | 4) アジア・オセアニアてんかん学会議 | 10 | | 0 |
| | 5) 日本てんかん学会地方会 | 10 | | 0 |
| | 6) 関連のある学会 | 5 | | 0 |

必須の2回分の
参加は除く

てんかん専門医【更新】症例要約

専門医氏名 _____

| 1 | 診療施設名 | 性別 | 記入時年齢 |
|---|----------------|----|-------|
| 診断 | 1. 2. 3. | | |
| <p>症例：(発症、原因に関わる家族歴、既往歴、診察所見、発作症状と発作型、脳波・画像その他の検査所見、てんかん症候群分類、治療、転帰などを記す。 発作型とてんかん類型は原則として 2017 年の国際分類に従ってください)</p> | | | |

過去 5 年間に経験した症例 5 例を提出してください。1 症例は 1 枚に収めてください

てんかん専門医【更新】症例要約

専門医氏名 _____

| | | | |
|---|----------------|----|-------|
| 2 | 診療施設名 | 性別 | 記入時年齢 |
| 診断 | 1. 2. 3. | | |
| <p>症例：(発症、原因に関わる家族歴、既往歴、診察所見、発作症状と発作型、脳波・画像その他の検査所見、てんかん症候群分類、治療、転帰などを記す。) 発作型とてんかん類型は原則として2017年の国際分類に従ってください</p> | | | |

過去5年間に経験した症例5例を提出してください。1症例は1枚に収めてください

てんかん専門医【更新】症例要約

専門医氏名 _____

| | | | |
|---|-------|----|-------|
| 3 | 診療施設名 | 性別 | 記入時年齢 |
| 診断 1. 2. 3. | | | |
| <p>症例：(発症、原因に関わる家族歴、既往歴、診察所見、発作症状と発作型、脳波・画像その他の検査所見、てんかん症候群分類、治療、転帰などを記す。) 発作型とてんかん類型は原則として 2017 年の国際分類に従ってください</p> | | | |

過去 5 年間に経験した症例 5 例を提出してください。1 症例は 1 枚に収めてください

てんかん専門医【更新】症例要約

専門医氏名 _____

| 4 | 診療施設名 | 性別 | 記入時年齢 |
|---|----------------|----|-------|
| 診断 | 1. 2. 3. | | |
| <p>症例：(発症、原因に関わる家族歴、既往歴、診察所見、発作症状と発作型、脳波・画像その他の検査所見、てんかん症候群分類、治療、転帰などを記す。) 発作型とてんかん類型は原則として 2017 年の国際分類に従ってください</p> | | | |

過去 5 年間に経験した症例 5 例を提出してください。1 症例は 1 枚に収めてください

てんかん専門医【更新】症例要約

専門医氏名 _____

| | | | |
|---|-------|----|-------|
| 5 | 診療施設名 | 性別 | 記入時年齢 |
| 診断 1. 2. 3. | | | |
| <p>症例：(発症、原因に関わる家族歴、既往歴、診察所見、発作症状と発作型、脳波・画像その他の検査所見、てんかん症候群分類、治療、転帰などを記す。) 発作型とてんかん類型は原則として 2017 年の国際分類に従ってください</p> | | | |

過去 5 年間に経験した症例 5 例を提出してください。1 症例は 1 枚に収めてください

認定料払込票兼受領証添付用紙

ここに貼付

『郵便振替払込票兼受領証』または『振込受領証』『ネットバンキングの振込・送金明細のプリントアウト』など振り込みが完了していることがわかるものをコピーしてここに貼り付けてください。

【振込先】

銀行名：ゆうちょ銀行

支店名：〇一九（ぜろいちきゅう）支店

口座番号：当座 0080455

口座名義：ニホンテンカンガツカイジムキョク

振込金額：20,000円

申請者氏名 _____

てんかん専門医委員会
委員長 夏目 淳殿

てんかん専門医氏名

このたびのてんかん専門医資格更新の申請に付きましては

下記のようにご連絡いたします。

更新しません

更新を延長します

育児休暇中のため

療養中のため

留学中のため

単位不足のため

単位不足の理由を記載してください。更新手続きの延期は認められない場合もありますのでご了承ください。正当な理由がない場合には猶予期間は最長2年です。

単位不足の理由：

以上

2025年 月 日